

会議名	平成 19 年度農林水産省の民間研究関連施策に関するセミナー
開催日時	平成 18 年 11 月 9 日(木) 13:10~17:00
開催場所	農林省共済組合 南青山会館 (東京都港区南青山 5-7-1)
主催者	(社) 農林水産情報協会
参加人数(概数)	77 名 (民間企業 33、県 24、団体 6、その他) 出席者名簿別添
1. 会議の概要 (資料添付)	<p>農水省では、平成 19 年度の研究・技術開発予算の概算要求が行われており、農林水産業とその関連産業の発展を図るため、産学官の連携を深めその効率化、重点化を図りつつ強力に研究開発を推進していく必要があるとしている。</p> <p>農林水産技術会議事務局の産学連携研究推進施策、プロジェクト研究の概要、総合食品局、生産局、水産庁等の研究・技術開発関連施策の動き、農業・食品産業技術総合研究機構の民間研究関連事業等について、下記の内容の担当官による説明から収集した畜産関連の情報を報告する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 農林水産技術会議事務局の産学連携研究推進施策 (先端産業技術研究課 産学連携研究推進室長 福盛田 共義) 産学連携研究推進室は民間連携研究推進室から改称、プロ研は公募方式となった。財源は一般予算の科学技術振興費。平成 19 年度からは特に、「公的研究費の不正使用等の防止に関する取り組み」(平 18, 8, 31 総合科学技術会議)に留意。</p> <p>2. 農林水産技術開事務局のプロジェクト研究の概要 (研究開発課 課長補佐 太田 孝弘) 平成 19 年予算の概要。畜産関連の新規なし。アグリゲノムでブタ全ゲノムの解説。</p> <p>3. 総合食料局の技術開発に係る関連施策 (食品産業企画課 技術室 技術指導官 大森 健司)</p> <p>4. 生産局の民間研究関連施策 (1) 新需要創造対策 (野菜課 流通加工対策室長 鈴木 良典) 野菜だけの話ではない。新産業分野開拓で畜産関連は、疾患モデル家畜、動物工場。 (2) 次世代農業機械等緊急開発事業 (農産振興課 技術対策室 企画調整係長 土佐 竜一) 畜産関連は平成 19 年度終了 3 課題。</p> <p>5. 水産庁の民間研究関連施策 (研究指導課 海洋技術室長 森田 正博)</p> <p>6. (独) 農業・食品産業技術総合研究機構の民間研究関連施策 (生物系特定産業技術研究センター 新技術開発部長 大野 高志)</p>

	民間研究促進業務の概要。平成 8～18 年採択の基礎的研究の概要。異分野融合研究支援事業。
2. 今後の研究開発分野として重要と思われる関連発表課題・話題提供名	このセミナーで紹介された技術会議関連だけでなく、平成 19 年度の競争的資金による研究開発課題募集は、省内だけでなく全省庁が、キーワードとして民間活力活用、産官学連携、成果主義、を掲げた同一パターンで動こうとしている。景気回復傾向にあるとはいえ畜産技術開発に関連する民間企業については、活力回復未だしに感が拭えない。このような環境の中で畜産技術協会が助成しようとする研究開発課題の募集については、このような状況に対応した準備が必要である。
3. その他の発表課題で関心のあったもの	このセミナーの資料、出席企業から特に目新しいものは見当たらない。畜産関連技術開発のシーズ探しについては、これまでとは違った別の手法が必要と思われる。
4. 今後研究開発課題採択に当たって参考とすべき事項等	特になし。
5. 会議の所感	当協会の助成事業の当面の競争相手である技術会議事務局は来年度予算概算要求段階から動き出している。当協会の畜産関連競争的資金による開発課題の募集についても、早い時期から積極的に活動する必要を感じた。
報告者	針生 程吉